

進路だより★るもい

令和4年度7月第3号 北海道教育庁留萌教育局 キャリアプランニングスーパーバイザー(進路相談員) 齋藤 利佳

▶▶夏休み中、企業研究に取り組みましょう▶▶

高校卒業後に就職を希望している人は、どの企業に応募するか検討していると思います。今号では、就職活動において大切な活動である「企業研究」について説明します。(公務員試験を受ける方も必要です。)

企業研究とは、自分の希望する企業と出会い、自分に合っているか確認するために、企業について詳しく調べ、理解を深めることです。

1 目的

- (1) 自分が関心をもっている産業の中から、自分の希望に合う企業を見つけます。
- (2) 応募先について調べることで、入社したい気持ちが高まり、企業に親しみを感じる等理解が深まります(履歴書作成や面接練習にも役立ちます)。

2 取組み方

(1) 求人票をしっかりと読み込む

当たり前のことですが、求人票のすべての内容をしっかりと読み込むことが大切です。会社の情報や仕事内容、労働条件(給料、勤務時間等)、青少年雇用情報(ハローワーク求人票の2ページ目に掲載されています。)等の情報を読み込み、どのような企業なのかを理解しましょう。

(2) 企業のウェブページを見る

企業のウェブページには、その企業の主となる産業や、社会貢献事業の取組み、社内活動等も知ることができます。また、企業によっては、毎年、経営方針等の文書も掲載しています。少々難しい内容かもしれませんが、ぜひ読んでみましょう。

万一、ウェブページが無い場合は、同業他社のウェブページを参考にしましょう。

(3) 応募前職場見学に行く

職場見学では、求人票だけではわからない、職場の雰囲気や働いている人たちの様子等を確認できます。また、不明な点等を質問できますので、積極的に活用しましょう。

(4) 過去の受験記録を読む

学校の進路指導室には、就職に関する様々な資料が保管されています。特に、過去の受験記録は、筆記試験や面接の生きた情報です。今後の選考試験に役立てましょう。

(5) 調べたことをまとめておく

調べたことをノート等にまとめ、いつでも確認できるようにしておきましょう。

不明な点は、担任や進路の先生に確認しましょう。

